

やはば

議会だよ

234

2025.10.24

岩手県
矢巾町議会



老いも若きも楽しみっぱいのロードレース大会
(令和7年10月5日開催)

予算決算常任委員会で審議

令和6年度 町の家計簿をチェック… 2～5

町政を問う

10名の議員が一般質問…………… 9～19

特集「矢巾町議会の改革」

議員のなり手不足対策を考える …… 20～21

過去の議案書などは
町議会ホームページ
に掲載中



令和6年度の決算を徹底チェック!

令和7年矢巾町議会定例会9月会議では、令和6年度決算に関する審議が行われました。
審議のうち、9月16日に行われた総括質疑の内容の一部を報告します。

一般会計・歳入

税収見通し

質問 町民税の税収は減少傾向、固定資産税の税収は増加傾向である。税収の傾向と、今後の見通しは。

回答 町民税の税収が前年度比減となっているのは、令和6年度に単年度で実施した定額減税の影響によるもの。当面は、宅地造成による就労人口の増で、増収で推移すると想定。

固定資産税も新築家屋の増加と地価の上昇がしばらく続くと見込んでいることから、当面は増収で推移すると想定している。
10年後は人口減少などから減収も考えられる。



一般会計・歳出

やはナビ!普及は

質問 行政と町民、双方向のコミュニケーションを潤滑にするためのツールとして行政アプリ「やはナビ!」を導入したと認識している。今後、ダウンロード数を伸ばし、さらなる普及を図っていく考えはあるか。

回答 文化スポーツ課の自主事業でスマホ教室を実施し、ダウンロードの仕方やアプリの使い方を普及。今後も継続したい。

アプリの機能（道路の穴ほこ通報やごみ画像判別など）を活用いただくことで双方の負担減少につながるから、さらなる普及に努めたい。

YAHABA
TOWN

アプリのダウンロードは
QRコードから



AppStore



GooglePlay

地域運営組織設立

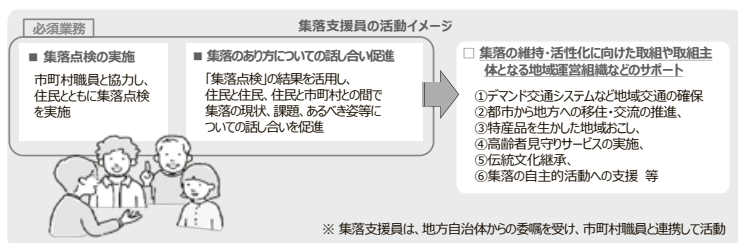
質問 将来的に地域運営組織の設立を目指しているとのことだが、会議のメンバーに、介護や子育て、商工業などの事業所の方々も加えてはどうか。

回答 地域に住んでいる方だ

けではなく、各種事業所の方々にも参加いただける組織体制は理想的なものである。今年度、集落支援員制度を活用して一人雇用する予定だが、これをきっかけとして、徐々に将来を見据えた広域的な組織運営に結び付けていきたい。

集落支援員

過疎地域等の集落の維持・活性化のため、地域の実情に詳しく、集落対策の推進に関してノウハウを有する人材が、集落の巡回・状況把握、住民同士の話し合いの促進、これらを通じ必要とされた具体的な取組やその取組主体となる地域運営組織などのサポートを行う。



特別交付税措置

集落支援員を設置した地方自治体に対して特別交付税措置を講じる。

対象経費	集落支援員
措置額	集落支援員1人あたりの上限
	専任 500万円
	兼任 40万円

※ 国勢調査における人口集中地区は措置の対象外

総務省HPより「集落支援員の概要」

関係人口創出

質問 関係人口の創出や二地域居住の推進に予算を投入する必要があると考えるが、町ではどう考えるか。

回答 移住定住を促進したい考えも当然あるが、本町においては岩手医科大学の移転に伴い、通院者・医療従事者の通勤による関係人口が増えている。ここを中心とし、ソフト・ハードの両面で関係人口の創出を図ることが、第一義的な取り組みではないかと考える。

自殺対策

質問 子どもの自殺を増やさない、SOSを出しやすい環境づくりに取り組む考えは。

回答 若年層対策としてSOSの出し方教室を継続実施。子どもたちが抱えている想いの伝え方を手助けする目的である。

この教室を通して、一人一人が普段からSOSを出しやすい環境を整えてほしい。



環境整備事業

質問 多面的機能支払交付金と中山間地域直接支払交付金については、実態や状況を良く確認し、在り方を見直してはどうか。

回答 これまで継続してきたものを見直す時期にあると捉えている。多面的機能支払交付金は各組織の強化を図りつつ、交付の在り方を考えたい。また、中山間地域直接支払交付金は、条件不利な実態を良く把握し、国に継続を要望していきたい。

町内事業者支援

質問 町内商工事業者を育てていくという観点で、単に事業者の企業努力とせず、町としてどう支えていく考えか。

回答 町内は中・小企業が中心であり、物価やエネルギー価格の高騰が続いている中で、最低賃金の上昇も経営圧迫の要素になる。企業努力だけでは済まない問題と捉えている。

今は県の支援金制度の活用なども促しながら、将来的には農商工共創協議会でも検討しているが、町内で収獲したものを町内で加工するような仕組みづくりなども模索していきたい。



町営住宅政策

質問 令和6年度に新規入居者募集が一切なかった町営住宅について、今後の在り方は。

回答 町営住宅から別の町営住宅への転居の相談もある。

現在、三堤住宅のリフォームを終わらせたうえで、遅くても11月には新規入居を進めていく方針。

質問 子育て世帯に対応した町営住宅の整備などの進捗は。

回答 子育て世帯に特化した町営住宅のルールづくり、制度設計を研究しているところである。

小学校プール

質問 各小学校のプールの老朽化状況と、外気温の上昇による今後の授業の在り方は。

回答 各小学校のプールは老朽が進んでいるが、毎年度の使用に問題がないよう軽微な修繕を繰り返している。長期的な視点をもって、長寿寿命計画に沿って対策を検討していく。

気温上昇に伴う授業の在り方は、各学校との意見交換を実施し、それを踏まえ次年度以降の対応を検討する。

歴史民俗資料館

質問 令和6年度は入館料無料の方が多かったために蔵入が少なかったようだが、今後有料の入館者を増やし収益を上げていく方策はあるか。

回答 令和7年度から8年度にかけて、知識経験者の助言をもとに徳丹城の保存活用計画を策定する予定。

これを軸として、いかに人を巻き込み、気軽に立ち寄れる場所として展開していくか検討していきたい。



矢巾町歴史民俗資料館

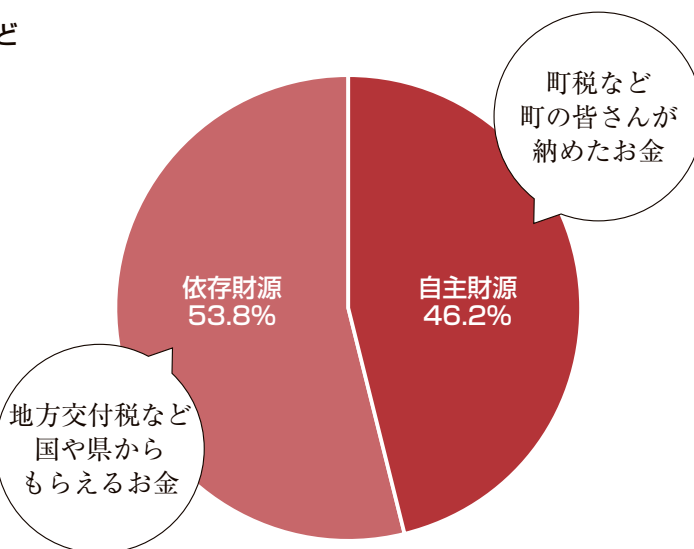
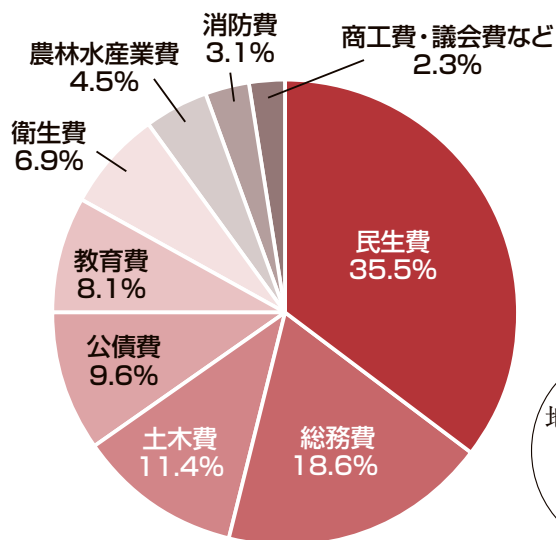
※金額はすべて千円未満切捨て掲載

令和6年度決算概要

一般会計

歳出（使ったお金）
129億6,960万4千円

歳入（入ってきたお金）
136億227万5千円



詳細は

令和6年度決算の詳細は、矢巾町ホームページに掲載されています。こちらのQRコードからご覧ください。



特別会計・企業会計

		収入額		支出額	
特別会計	国民健康保険事業会計		25億3,993万2千円	25億1,552万4千円	
	介護保険事業会計		27億8,147万3千円	25億6,557万5千円	
	後期高齢者医療会計		3億2,912万6千円	3億2,358万6千円	
企業会計	水道事業会計	収益的	9億307万7千円	6億7,271万円	
		資本的	3,672万1千円	4億6,810万9千円	
	公共下水道事業	収益的	8億4,948万1千円	7億4,721万3千円	
		資本的	2億3,619万5千円	4億5,178万1千円	
	農業集落排水事業	収益的	3億424万2千円	2億7,650万7千円	
		資本的	5,362万9千円	2億1,063万8千円	

決算の審査結果は、各会計とも正確な内容となりました。健全化判断比率は昨年と比べ減少しており、傾向としては安定化を示しています。しかし、財政運営は依然として基金の運用に大きく頼っており危機感を覚えざるを得ません。また、事務執行においては、一部不適切な会計処理があり、同様の事案が複数年度にわたって繰り返されていました。第8次矢巾町総合計画の着実な進捗を図るための健全な財政運営の推進と、適切な事務処理を行うためのより実効性のある仕組みづくりを望みます。



代表監査委員
高橋 憲康
監査委員
沼田 由子

監査委員はこう見る

令和6年度決算の採択に際しての討論

討論とは、議会の会議において採決の前に他の議員の賛同を得るため、議題となっている案件に対し、賛成か反対かの意見を表明することを言います。
令和6年度決算の採択に際しては、2人の議員が討論を行いました。

反対討論…小川文子議員

職員の待遇改善が求められる。職員を大切にして、町政運営にあたっていたいただきたい。
職員のモチベーションが上がらないと町政運営がうまくいかない。これを改善することが令和6年度の最大の課題であろうということを指摘して反対討論とする。

賛成討論…赤丸秀雄議員

経常収支比率や公債費負担比率が改善傾向にあること、また、長きに渡るコロナ禍と物価高騰による定額減税により個人・法人町民税が減っている中、工夫と効果的に行政運営を行ったことは評価できる。社会インフラでは、上下水道の整備が重要であるため、今後も安全安心で、安定した供給に努めていただきたい。
令和6年度決算は良いことも多い事業内容であったが、監査委員の意見書や9項目の付帯意見に見られる若干の課題が残った。特にもふるさと納税とコミュニティ活動のさらなる充実を求め、賛成することとを表明する。

令和6年度決算に対する付帯意見9項目

令和7年9月10日から12日までは、各委員が総務分科会・産業建設分科会・教育民生分科会に分かれ、それぞれが所管する事業の決算内容について慎重に審議しました。また、9月16日は全体を総括して質疑を行いました。
審議を尽くした結果、9月19日は予算決算常任委員会の昆 秀一委員長が、9項目の意見を付して認定すべきとの意見書を議長に提出し、賛成多数で認定しました。

- 1 予算計上に当たっては、見積もり精度の向上と執行管理の徹底を図り、各事務事業の費用対効果を適切に検証されたい。
- 2 町からの情報については、議会に対して十分な説明を尽くすとともに町民に対してもわかりやすい形で周知を図られたい。
- 3 ふるさと納税および企業版ふるさと納税においては、知恵と工夫を凝らし歳入確保に努められたい。
- 4 人材育成事業（国際交流）について、希望する多くの生徒を派遣できるような渡航費用の補助を検討されたい。
- 5 地域コミュニティの課題を精査するとともに、子どもから高齢者まで、地域の居場所づくりの充実を図られたい。
- 6 野生鳥獣による農作物・人的被害防止対策の更なる強化を図られたい。
- 7 世界的な異常気象による災害が多発していることから、更なる防災・減災対策に取り組まれたい。
- 8 不登校児童生徒の適切な相談や心身ケアに努め適応支援員の増員を図られたい。
- 9 小中学校の体育館は教育環境の改善のため、冷暖房設備などの対策を講じられたい。



認定！

教育長ほか3人の人事案件に同意

9月3日から19日まで開催した9月議会では、人事案件に同意したほか条例改正や一般会計補正予算などを慎重に審議し、すべての議案を原案のとおり可決しました。

人事

教育長の任命に同意



岡田 秀二さん
(盛岡市)
新任・任期3年

人権擁護委員の推薦に同意



大和田 厚子さん
(西徳田1区)
新任・任期3年

よろしく願います



鷹 觜 達さん
(矢巾2区)
新任・任期3年

固定資産評価審査委員会委員の選任に同意



河内 邦尚さん
(南矢幅6区)
新任・任期3年

補正予算

主な歳入

▽普通交付金

7,563万3千円

▽被用者3歳以上高等学校修了前交付金(国庫負担金)

1億325万6千円

▽物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金

1,500万円

▽前年度歳計繰越金

4億2,023万7千円

主な歳出

▽財政調整基金積立金

2億4,619万5千円

▽低所得者支援および定額減税補足給付金(不足額給付)

1,500万円

▽農地維持補修事業工事請負費

2,377万5千円

▽除雪業務委託料

9,100万円

▽消防ポンプ自動車改造請負費

247万7千円

▽児童生徒各種大会参加費補助金

600万円

主な質疑

質問 農地維持補修事業は赤林地区とのことだが工期と内容は。

回答 上赤林公民館から南に約200メートルの場所における排水路整備工事であり、再積算した結果、不足する分を補正するもので、年度内の完了を見込む。

質問 消防ポンプ自動車改造の内容は。

回答 第3分団13部の消防ポンプ自動車は9月26日に新規納車予定である。

現在稼働している消防ポンプ自動車は約28年間使用したものであるが、車体が丈夫なので消防設備を撤去してトラックの荷台をつけ公用車として活用したい。



みなさんからの請願

※議長は採決に
加わらない。

●7請願第2号

「刑事訴訟法の再審規定（再
審法）」の改正を求める請願

▽請願者

日本国民救済会盛岡支部

支部長 佐々木 茂 喜

▽紹介議員

小川 文子

▽審査意見（総務）

無実の者を誤った裁判から
迅速に救済するためには、再
審請求から再審による判決の
確定までの期間が短縮される
よう、刑事訴訟法の再審規定
の改正を行うことが望ましい
との結論に至った。

▼採決結果 **採択**

賛成17人・反対0人

●7請願第3号

消費税の段階的撤廃と法人
税率見直しを求める意見書
提出に関する請願

▽請願者

ふるさと矢巾を愛する住民の
会 田村 倫子

▽紹介議員

ササキ マサヒロ

▽審査意見（総務）

総務常任委員会では請願事
項1・2・4・5に関し審査
を行った。（3項インボイスは
除く。）

消費税負担が重いと感ずる
層がいることは理解できるが、
地方税は社会保障の財源とし
て現状、欠かすことのできな
いものであり、地方消費税交
付金は町の貴重な財源の元で
もあることから、代替となる
財源が見込めない状態では消
費税撤廃は難しい。

▼採決結果 **不採択**

賛成5人・反対12人

▽審査意見（産業建設）

産業建設常任委員会では請
願事項3に関し審査を行った。
インボイス制度の事務作業
が商取引を続けていく上での
障害となるような過重な負担
があつてはならないが、この
制度は登録事業者になること

を強要するものではなく、ま
た、事務負担の軽減を図る経
過措置や補助金などの支援策
も講じられていることから、
現状、中止または抜本的な見
直しが早急に必要とは判断で
きない。

▼採決結果 **不採択**

賛成5人・反対12人

●7請願第4号

南昌みらい高校新体育館の
早期建設を求める請願

▽請願者

岩 本 秀 司
齋 藤 保 之

▽紹介議員

横 澤 駿 一
木 村 豊

▽審査意見（総務）

本請願の「建設に向け事業
を進めてほしい」という趣旨
は理解できるが、本町にのみ、
その解決に向けた行動を求め
ることは、町と県教育委員会
が対等な立場において共創事
業に関する協議を経ながら事
業が推進されていくことに繋
がるのか疑問が生じることか
ら不採択とする結論に至った。

この請願の審査にあたって
は、第三者の仲介を得るなど
の事態の収束に向けた取り組
みを、町と県教育委員会の両
者に対して望む意見が複数
あつたことを申し添える。

▼採決結果 **不採択**

賛成5人・反対12人

●7請願第5号

「カリキュラム・オーバーロ
ード」の改善を求める意見書採
択の請願

▽請願者

岩手県教職員組合いわて盛岡
支部 支部長 青 野 大 祐

▽紹介議員

横 澤 駿 一

▽審査意見（教育民生）

現在の教育において、過密
な学習内容により児童生徒や
教職員に負担がかかっている
状態といわれる「カリキュラム・
オーバーロード」の改善のた
め、次期学習指導要領の改訂
において、子どもたちのゆた
かな学びの保証や教職員の働
き方改革の実現など、教育環
境を整えることは極めて重要
かつ喫緊の課題であり、本請

願の趣旨は理解できる。

▼採決結果 **採択**

賛成17人・反対0人

●7請願第6号

ゆたかな学びの実現・教職員
定数改善・教育予算の拡充を
求める意見書採択の請願

▽請願者

岩手県教職員組合いわて盛岡
支部 支部長 青 野 大 祐

▽紹介議員

横 澤 駿 一

▽審査意見（教育民生）

学校現場では解決すべき課
題が山積しており、ゆたかな
学びや学校の働き方改革を実
現するためには教職員定数改
善が必要。また、より一層の
きめ細やかな指導のためには、
小・中学校における更なる学
級編成の基準引き下げも検討
すべきである。国の責任にお
いて教育予算を確保し、どこ
に住んでも質の高い教育
を受けられる体制を整えるこ
とは、教育の機会均等という
観点からも強く求められる。

▼審査結果 **採択**

賛成17人・反対0人

各議案の採決状況

議案番号	議員名 提出議案	高橋恵	高橋敬太	横澤駿一	ササキマサヒロ	吉田喜博	藤原信悦	齊藤勝浩	小川文子	木村豊	小笠原佳子	山本好章	高橋安子	水本淳一	村松信一	昆秀一	赤丸秀雄	谷上知子	採決結果

令和7年定例会7月会議

議案第42号	令和7年度矢巾町一般会計補正予算（第3号）	○	○	○	●	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第43号	令和7年度矢巾町水道事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可

令和7年定例会9月会議

諮問第2号	人権擁護委員の推薦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
諮問第3号	人権擁護委員の推薦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
議案第44号	固定資産評価審査委員会の委員の選任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
議案第45号	企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第46号	矢巾町立都市公園条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第47号	職員の育児休業等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第48号	職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第49号	矢巾町水道事業給水条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第50号	矢巾町公共下水道条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第51号	矢巾町個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第52号	矢巾町議会議員及び矢巾町長の選挙運動の公営に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第53号	令和7年度矢巾町一般会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第54号	令和7年度矢巾町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第55号	令和7年度矢巾町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第56号	令和7年度矢巾町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第57号	令和7年度矢巾町水道事業会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第58号	令和7年度矢巾町下水道事業会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第59号	令和6年度矢巾町一般会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第60号	令和6年度矢巾町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第61号	令和6年度矢巾町介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第62号	令和6年度矢巾町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第63号	令和6年度矢巾町水道事業会計決算認定	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第64号	令和6年度矢巾町下水道事業会計未処分利益剰余金の処分	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第65号	令和6年度矢巾町下水道事業会計決算認定	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第66号	令和6年度矢巾町下水道事業会計未処分利益剰余金の処分	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第67号	教育委員会の教育長の任命	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	●	○	○	同意
議案第68号	児童福祉法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
発議案第5号	「刑事訴訟法の再審規定（再審法）」の改正を求める意見書の提出	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
発議案第6号	「カリキュラム・オーバーロード」の改善を求める意見書の提出	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
発議案第7号	ゆたかな学びの実現及び教職員定数改善並びに教育予算の拡充を求める意見書の提出	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可

○＝原案に賛成 ●＝原案に反対 欠＝欠席 可＝可決 否＝否決 退＝退席

注：廣田清実議長は採決に加わらない。

ズバリ 町政を問う

一般質問

一般質問は、議員が執行機関に対して、町政全般にわたる執行状況や将来に対する方針などの諸問題について質問を行い、町の姿勢を明らかにするものです。9月会議では議員10人による一般質問が行われ、活発な議論が展開されました。掲載の質疑内容は、質問した議員の原稿によるものです。

●小笠原 佳子 議員……………P10

- ①公共施設の冷房設備整備について
- ②「HPV検査」による子宮頸がん検診の導入について
- ③「歩くこと」の効果について

●昆 秀一 議員……………P11

- ①町民と二代表制の関係は
- ②命の大切さを町政にどう生かすか
- ③本町の行財政運営の現状とお金の教育は

●藤 原 信 悦 議員……………P12

- ①増加する耕作放棄地および遊休農地についての取り組みは
- ②農業経営発展計画制度の取り組みについて
- ③最低賃金の引上げが及ぼす町内企業への影響と対策について

●高 橋 敬 太 議員……………P13

- ①DX推進の展望は
- ②学力向上への支援策について

●赤 丸 秀 雄 議員……………P14

- ①「安全・安心の日」のセミナーを受講して思うことは
- ②ふるさと納税の更なる取り組み強化を
- ③上下水道設備の管理・運用状況について

●横 澤 駿 一 議員……………P15

- ①誰もが活躍できるまちづくりに向けた自治体職員のバックアップ体制について
- ②人と魅力がつながる、持続可能なまちづくりに向けて

●小 川 文 子 議員……………P16

- ①南昌みらい高校新体育館の早期建設を
- ②盛岡広域環境組合ごみ処理施設整備基本計画と本町のごみの減量、資源化について

●山 本 好 章 議員……………P17

- ①学校教育の支援制度について
- ②太陽光発電設備の活用について

●木 村 豊 議員……………P18

- ①「防衛白書」と町の平和への取り組みについて
- ②町道西部開拓線および接続道路について

●村 松 信 一 議員……………P19

- ①矢巾町災害対策の現状について
- ②コミュニティ・スクールについて
- ③森山パストラルパークの有効活用について

一般質問通告書は、矢巾町議会ホームページに掲載しています。



公共施設の冷房設備は 新規設置を検討



おがさわら よしこ 議員
小笠原 佳子 (公明党)

動画は
こちら ▶



一般質問 町政を問う

質問 地球温暖化の影響で、猛暑日が増加している。

町民の熱中症対策と、災害時の避難所としても使われる町内公共施設（学校施設を含む）の冷房設備の整備状況は。

町長 指定避難所の環境整備は重要であり、冷房設備は整備すべきものと認識している。

自治公民館は4施設が未設置で、来年度の各地域コミュニティからの予算要望を受ける際、優先的な設置を促す。

公共施設の冷房設備設置には多額の事業費が想定されるため、国の各種交付金制度などを踏まえ設置を検討する。

「HPV検査」
の新規導入は

導入に向けて検討

子宮頸がん健診 を受けよう



子宮頸がんを健診で防ごう

質問 子宮頸がんは、早期に発見し治療することで命を守ることができる。

HPV（ヒトパピローマウイルス）というウイルスが原因であり、予防や検査の方法も進化している。

従来の※細胞診検査に加え、より精度が高く検診期間が延びる「HPV検査」を導入してはどうか。

町長 町では、子宮頸がん検診を20歳代以上の女性を対象として2年に一度、細胞診による検診を実施。

また、HPV検査単独法は30歳以上の女性を対象に、5年に一度の検診となる。

検診で陽性になった方においては、次回の検査時期や検査内容が異なるなどの複雑性があり、精度管理体制の構築

が実施の前提とされる。

現段階では紫波郡医師会からの指導を仰ぎ、検診機関との調整を行い、導入に向けての検討を進める。

歩くことの効果

社会的交流と 健康増進

質問 日々の生活の中で「歩くこと」を習慣としている町民が多くいる。「歩くこと」

は、健康維持のみならず、地域とのつながりや心の充足にもなる重要な営みである。

この歩行習慣を、より積極的に支援する考えは。

町長 「歩きやすい」環境づくりと、それによる社会的交流の活性化および健康増進は非常に重要な取り組みである。

全43行政区の保健推進員の協力を得て、地域住民の自主的な健康づくりの推進を目的としたウォーキングマップの作成を進め、地区健康教室などでの活用を予定している。

※細胞診検査…体から採取した個々の細胞を顕微鏡で観察・診断する検査方法のこと。



こん しゅういち
昆 秀一 議員
(新誠会)

動画は
こちら



町民と二元代表制の今後は 情報発信と説明責任を果たす

質問 二元代表制は町民が首長と議会を直接選ぶ制度だが、執行部主導で議会が追認機関のように見える。

町民への情報は、広報紙やホームページ中心で一部にしか届かず、双方向性に欠けている。LINEやWebフォームの常設化など、多様な広聴体制を整備すべきでは。

議会と執行部は対等のはずだが、意思決定過程が不透明である。議会への説明責任をどう考えるか。

町長 広報紙・ホームページに加えSNSを活用し、投書やWebフォームで町民の声を受け付けている。アンケートでは一定の評価はあるが、改善の余地もある。意思決定は庁舎内の会議な

**命の大切さを伝える対策を
自殺防止と地域の
まなざしを育む**

質問 岩手県の自殺率は全国最悪であり、命を守る施策を町政の根幹に据えるべきだ。

町長 ゲートキーパー養成や相談体制の効果と今後の対策は、ゲートキーパー養成や相談体制を整備し、自殺者は減少傾向、令和3年はゼロとなった。今後は町民全体に「自殺は防げる」との認識を広める。

質問 学校における命の教育の現状と課題、強化策は。さらに高齢者や障がい者の

町長 学校では道徳や復興教育、命の授業、SOS教室を通じ自己肯定感を育む。



矢巾町議会パンフレットより

孤立死や無理心中への対応として、地域のセーフティネットは機能しているのか。

町長 高齢者や障がい者支援は包括支援センターや民生委員と連携し見守りを実施しているが十分ではなく、地域のまなざしを育みセーフティネットを強化していきたい。

**子どもの頃から
お金の教育は
金融教育を継続し
取り組む**

質問 子どもの頃からのお金の教育が財政理解に繋がると考えるが、小中学校での現状と今後の方針は。

教育長 小学校では買い物や金銭の大切さ、中学校では契約や投資、景気変動などを学ぶ。金融教育は主体的判断力を育てる教育であり、継続して取り組む。

遊休農地などへの取り組み 関係機関と連携して対応



ふじわら しんえつ
藤原 信悦 議員
(町民の会)

動画は
こちら ▶



一般質問 町政を問う

質問 就農者減による遊休農地増加への取り組みは。

町長 一つは、農業サービス支援事業者や省力化に資する機械導入への補助などを計画している。また、個人経営体は減少する中で法人経営体は増加しており、認定農業者の方には法人化のメリットを理解いただき、農業改良普及センターとも連携していく。

農業委員会会長 法人経営体は遊休農地化の農地の受け皿として有効である。町と連携して集約化を推進したい。

質問 耕作放棄地などに伴う病害虫の発生や鳥獣被害に対する施策は。

町長 遊休農地にさせないために、町農業委員会と連携し、情報共有に努める。

農業委員会会長 遊休農地などは増加傾向にあり、農地パトロールを強化し早期発見するとともに、農地所有者の利用意向を確認し、町や関係機関と連携し、耕作再開や賃貸借の早期解決に努めている。

農業経営発展計画制度の状況は 具体的な事例ない

質問 4月から始まった農業経営計画制度の状況は。

町長 本制度要件を満たす農地所有適格法人は、未だない。

質問 制度について町や農業委員会は関係団体にとどのよう

に説明されているのか。

町長 申請窓口は国であり、現時点で相談はない。相談がある場合は、申請に係る支援に努める。

農業委員会会長 農業委員会から関係団体への説明や周知はしていない。今後は町と連携し、機会をとらえ情報提供に努める。



手入れがなされないままの「ほ場」

最低賃金引き上げ の影響と対策は

国や県に 財政的支援を要望

質問 町や商工会の対応は。

町長 町は金融機関と連携し資金繰り支援を、町商工会は相談体制を整備し、支援金な

どの支援をしている。

質問 町や関係団体は、企業と話し合いをしているのか。

町長 商工会および町内金融機関とは情報交換の機会を設けており、厳しい経営状況にあると聞く。国や県には財政支援の要望もしている。

一人勉強へのサポートは 個々に応じた課題提供を目指す



たかはし けい た
高橋 敬太 議員
(不来方)

動画は
こちら ▶



質問 全国的に学力の低下がみられ、さらに矢巾町は全国と比較しても正答率が低い現状である。学力向上への取り組みを強化すべきではないか。

教育長 一人ひとりに応じた学力がついているかどうかが重要である。標準学力検査と知能検査を組み合わせた分析を行い、個人に合わせた個別最適な学びを推進する。

質問 家庭学習いわゆる一人勉強での悩みをよく聞く。うまく取り組めない子へのサポートが必要ではないか。

教育長 今後はタブレットを活用することで、個々に応じた課題の提供や取り組みへのフィードバックも容易となる。

質問 いつできるのか。

教育長 既にタブレットにはそのようなソフトが入っているが、どのように活用していくか体系的に確立はされておらず、各校で活用に差がある。

質問 経済的な背景によらず学びたい人が学べる環境の整備として、地域未来塾の実施を文科省も提唱している。本町でも必要ではないか。

教育長 その通りである。

質問 学校給食の量が少ないという声がある。児童生徒への満足度の調査は。

教育長 残業もあるので今後実態の調査を進めていきたい。

質問 オンライン行政手続きの推進を国の拡充に併せて順次進めていく

平均正答率 (%)

小学 6 年生	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
全 国 (公立)	67.2	67.7	66.8
岩手県 (公立)	69	69	67
矢巾町	72	67	65
算数			
全 国 (公立)	62.5	63.4	58.0
岩手県 (公立)	62	59	54
矢巾町	65	58	54

平均正答率 (%)

中学 3 年生	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
全 国 (公立)	69.8	58.1	54.3
岩手県 (公立)	69	57	54
矢巾町	71	59	53
数学			
全 国 (公立)	51.0	52.5	48.3
岩手県 (公立)	46	48	43
矢巾町	46	51	41
理科			
全 国 (公立)			503
岩手県 (公立)			501
矢巾町			500
英語			
全 国 (公立)	45.6		
岩手県 (公立)	37		
矢巾町	33		

全国学力調査の平均正答率の推移^{※3}

制整備や方向性を示す計画が必要ではないか。

町長 全部署横断的な体制整備が必要であり、今後本町におけるDXに関する計画策定に取り組む。

質問 オンライン手続きのメリットはいつでもどこからでも手続きが可能で待ち時間もないなど、町民にとっても効果は大きい。さらなる行政手続きのオンライン化の推進を期待するが今後の展望は。

町長 マイナポータルでできる手続きの拡充を進めているところであり、マイナポータルの整備に併せて順次拡充していく。

質問 どのような手続きがオンラインで申請可能なのかを一覧でお知らせすることも大切であると思うがそのような情報の提供は。

町長 ホームページや住民総合ポータルアプリ「やはナビ」で、分かりやすい工夫をしていきたい。

ふるさと納税の取り組み強化を 工夫して目標額達成に努める



あかまる ひで お
赤丸 秀雄 議員
(新誠会)

動画は
こちら ▶



一般質問 町政を問う

質問 全国的にふるさと納税が件数、額とも伸びている。本町は減額傾向にあるが、町民一丸の知恵と工夫で取り組み強化を図る必要性を強く感じるが。

町長 町内関係団体などを通じて、返礼品の掘り起こしを進めているが、成果に結びつくまで至っていない。

質問 提案であるが、音楽のまちを前面に出し、県内はもとより全国に誇れる小中高生の合唱・吹奏楽演奏会を開催し、入場チケット券を返礼品にしてはどうか。児童生徒への活動支援は、音楽ファンには魅力的な企画ではないか。

町長 秋には音楽祭を開催している折、関係者と協議して前向きに検討に努めたい。

※町産業観光課を通じて委託業者からの提供



令和7年9月17日現在の矢巾町のふるさと納税返礼品
申込件数1位はアイス福袋

**少額寄付への
対応強化を**
好評であった
返礼品が対象外に
質問 町内産の野菜・山菜・米などを詰め合わせた返礼品を、季節に合わせて混在配送すればお客様に喜ばれると思うが、どうか。

**町民に防災の日
セミナー普及を**
**町ホームページ
などで知らせる**
質問 今年の町防災の日セミナーなどについて、町民に周知したい。今回動画は撮影していない。

町長 少額寄付に対する返礼品を再検討して、何ができるか考えたい。

ナーは好評であり、日頃使用している品が防災グッズとして役立つ例を取り上げ、防災意識醸成に有意義であった。参加した防災士や自主防災会の方々から、ぜひ防災意識向上のため、動画で町民に周知してほしいと要望されたが、町の考えは。

町長 講話は防災意識向上に役立つものと認識している。講師の了承を得て、町民の方々に周知したい。今回動画は撮影していない。

**上・下水道事業
の現状は**

計画方針により
適正に維持

質問 本町の設備状況は、安全安心な状況であるか。

町長 平成29年度から事業経営戦略で計画的に設備更新を行い、施設の適正な維持管理に努めている。

また、令和8年度から10年間の計画期間とする経営戦略の改定作業を進めている。

子どもの遊び場の整備を 近隣市町と連携して検討したい



よこさわ しゅんいち
横澤 駿一 議員
(不来方)

動画は
こちら



質問 小学生以上の子どもの遊び場が不足している。町としてこの課題感をどのように捉えているか。

教育長 公園など、場所としてはあるが、猛暑などにより使えない状況がある。子どもや保護者のストレスが増えている印象を持っている。

質問 町内公立学校の体育館にエアコン設置による暑さ対策を行うことで、休日に遊び場として開放するなど、新たな居場所として機能させることができるか、見解は。

町長 現在、町立小中学校の体育館は休日には一般向けに開放し、地域行事やスポーツ活動などに利用されていることから、他の用途として開放することは難しい。

質問 山形県山形市南部の子どもの遊び場、通称「コパル」では体育館フロアを日中は遊び場として無料開放し、子どもから高齢者まで、多くの来訪者を県内外から呼び込んでいた。本町においても広域的な視点を踏まえた子どもの遊び場づくりが、未来を見据えた交流人口の拡大につながるかと考えるが、見解を伺う。

町長 小学生以上の遊び場について、山形市のような大規模な施設を町単独で建設および維持することは難しい。子どもの遊び場に関しては、必要性も含めて近隣市町と連携した広域的な検討が望ましい。

職員ジェンダー バランス解消を

公平な機会を
確保している

質問 性別による業務配分や異動・登用機会に偏りがないか、構造的な検証を行う必要があるのでは。

職員の配置や人事異動にお



山形県山形市南部子どもの遊び場
「シェルターインクルーシブプレイス コパル」

が確保されている。

ける性別の偏在を把握・分析しているか。また、昇進やキャリア形成において、公平な機会が確保されているか。

質問 ジェンダー平等や多様な性の尊重を、町の中長期計画にどのように位置づけ、どう取り組む考えか。

町長 一部の専門職においては性別の偏りが生じている。昇進やキャリア形成については、職員それぞれの意向、能力および実績に基づき行っており、性別によって妨げる事項はないため、公平な機会

町長 第8次矢巾町総合計画・前期基本計画にあるSDGsの推進に努めジェンダー平等を町内各地域単位でも実現できるように取り組む。

※ジェンダーバランス…性別によらず公平な機会と参加が実現された状態。

南昌みらい高校新体育館の 早期建設を

岩手県教育委員会で解決すべき



おがわ ふみ こ
小川 文子 議員
(日本共産党矢巾町議団)

動画は
こちら ▶



一般質問 町政を問う

質問 令和3年12月から岩手県と矢巾町で共創プロジェクト(文部科学省の制度)として進めてきた南昌みらい高校新体育館の建設は局面を迎えている。

現在工事は中止され早1年となる。建設が遅れることに伴い、設計・工事関係者に対する損害賠償の発生が危惧される。

同高校においては、体育の授業を旧盛岡南高校の体育館までバス移動しなければならぬ問題や、クラブ活動の場合、自転車や電車での移動になるなど、生徒の負担が長いにている。

その事態を打開し、子どもたちや町民のために、早期の新体育館の建設を求める請願が令和7年5月29日に、町民

から町議会に提出され、町長に署名が届けられた。

体育館の建設予定地は、町の元調整池であるが、ハンドボールの公式試合が可能で生徒も町民も利用できる新体育館の建設になれば、町民に向けた町有地の有効活用になる。

子どもたちや町民の期待も大きい。署名をはじめ、町民の声をどう受け止めているか。

町長 署名や町民の声は届いているが事業主体は岩手県であることから、本町としては町内外の声を岩手県教育委員会にしっかりと受け止めていただきたいと考えている。

質問 地元高校生の、不便な状況が長引くことへの所感は。

町長 南昌みらい高校の生徒が、新体育館の建設が中止となっていることで負担が生じていることは認識しているが、これは、岩手県教育委員会の責任で解決すべきである。

盛岡広域ごみ焼却場建設負担は

約31億5千万円

質問 2032年に稼働されることになる「ごみ広域化計画」において、ごみの分別や

収集、資源化は構成市町で現在実施している取り組みを継続することとしているが、製品プラスチック類の分別収集の実施開始予定は。

町長 令和10年度までに開始する予定である。



体育授業の移動用バスが待機している南昌みらい高校

質問 焼却炉の施設規模が、日量500トンから378トンに縮小された。

総事業費は、1千44億9千8百万円(令和5年～28年)かかるとの試算であるが、本町の組合負担金と収集運搬費はどれくらいか。

町長 負担金は約31億5千万円、収集運搬費は約12億円(令和14～28年)の予定である。

就学援助制度の現状は 認定は国の示す基準で



やまもと よしあき
山本 好章 議員
(新誠会)

動画は
こちら



質問 就学援助制度の対象児童生徒数は。

教育長 令和7年度の対象児童生徒数は234名で、世帯数は153世帯である。

質問 就学援助制度の周知方法は。

教育長 新入学児童生徒の保護者には12月、在校生の保護者には2月に文書配布により周知している。

質問 認定基準に対して物価高騰の影響は考慮されたか。

教育長 本町独自に物価高騰の影響などを加味した対応は実施していないが、支給額は増加している。

質問 学校の予算配当は増額されているが、保護者負担軽減は。

減の観点から学校予算で購入できるものはないか。

教育長 補助教材などに係る保護者負担軽減について、国から自治体に依頼があったので、次年度の予算要求に向け検討を行う。

質問 校務支援システムの導入による課題と対策は。

教育長 次年度からの本格運用に向け、全教職員にシステム操作方法などの習得を図ることが課題。対策として計画的に研修を予定。現場からの問い合わせには先行自治体の事例を参考に、速やかに対応できる体制を整える。

太陽光発電 設備の活用は

容量以上の 発電は自家消費

質問 町の施設に太陽光発電が設置されている。防災拠点の機能などを維持するのはもちろんだが、日常はどのような活用されているか。

町長 町の施設において、太陽光発電を設置している17施設のうち、15施設は蓄電池が設置されており、容量以上の発電がある場合は自家消費に、また2施設は自家消費のみとなっている。脱炭素への貢献は、理想的な条件で試算した場合、年間約90トンのCO₂の削減に貢献していると推計している。

質問 児童生徒に対する環境教育の実践は。

教育長 小学校では理科や社会科で、また中学校では、理科、社会科、技術・家庭科などの教科で学習している。

その際、太陽光発電設備がある学校では、授業に関連して教員が自校に設置された設備を紹介するなどの形で、児童生徒が関心や理解を深めることに役立てられている。

担当課	設置場所	発電容量	使用方法
企画財政課	役場庁舎	10.0kw	自家消費・蓄電
	不動小学校	20.0kw	
	学校給食共同調理場	15.0kw	
町民環境課	矢巾町農村環境改善センター	10.0kw	蓄電・自家消費
	矢巾地区農業構造改善センター	10.0kw	
	矢巾勤労者共同福祉センター	10.0kw	
	矢巾町防災コミュニティセンター	10.0kw	
	矢巾町役場庁舎	10.6kw	
	矢巾町立煙山保育園	10.0kw	
	矢巾町保健福祉交流センター	10.0kw	
	矢巾町公民館	10.0kw	
	矢巾町民総合体育館	20.8kw	
	活動交流センター(やはばーく)	20.8kw	
	盛岡・紫波地区環境施設組合ふれあい館	7.5kw	
学校教育課	不動小学校	15.0kw	自家消費・蓄電
	矢巾東小学校	2.9kw	自家消費
	矢巾中学校	19.6kw	自家消費

矢巾町の施設における太陽光発電設置状況

平和に対する取り組みは 非核三原則を遵守



きむら ゆたか
木村 豊 議員
(日本共産党矢巾町議団)

動画は
こちら ▶



一般質問 町政を問う

質問 令和7年8月15日で終戦から80年目を迎えるが、残念なことに世界各地で紛争が絶えず、不安を感じざるを得ない状況である。

本町の恒久平和に対する取り組みは。

町長 平成7年8月15日に核平和の町宣言を行い、恒久平和に向けて将来にわたり非核三原則が遵守され、あらゆる国の核兵器の全面撤廃と軍縮の推進を強く希求していることを町内外に表明している。

質問 防衛省で作成している「防衛白書」の内容をもとに、小・中学生や高校生に分かりやすく解説した「まるわかり！日本の防衛」もあるが、小・中学校の授業で利用しているのか。

教育長 県教育委員会を通じて町内の全小・中学校に一部ずつ配付されているが、授業で使用したという例は把握していない。
教員の教材研究の参考資料としては、活用できる内容であると認識している。

西部開拓線周辺危険か所の対策

開発事業者にフェンス設置を求める

質問 令和7年5月23日の鹿妻穴堰パイプライン漏水事故による交通規制が解除され安堵している。

西部開拓線は国道46号に接続されていることもあり、バイパス道路的な利用も見受けられる。

通勤車両に加えて大型車両の通行も多いため、漏水事故などが度々起きているうえ、南昌台1号線との交差点付近では大規模な物流業者の造成工事が行われている。
町道との間に急傾斜があり



町道に隣接する造成地

危険と思われるが、ガードレール設置などでの対策はできないか。

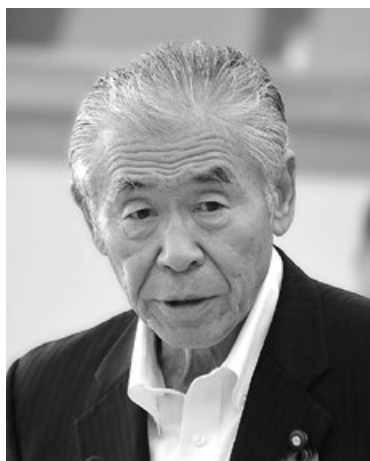
町長 開発事業者に対しては、ガードレールに代わる交通安全を考慮したフェンス設置について申し伝えていく。

質問 交差点は狭く、大型車両が交差待ちの車両の通過を

待つて渋滞する状態を見かける。交差点の拡張を検討できないか。

町長 交差点の規模は確保できているものと認識しているが、地元コミュニティや周辺事業者から状況を伺いながら、交通安全面についても考慮したうえで、交差点改良などの必要性について留意していく。

やまゆりフェスタの実施は 地元の有志で開催



むらまつ のぶかつ
村松 信一 議員
(矢巾未来の会)

動画は
こちら



質問 フェスタの開催内容は。
教育長 ヤマユリの鑑賞、ゆり根プレゼント、野外ライブ、小学生による巣箱作りなどを



森山パストラルパークで巣箱づくり

質問 森山パストラルパークは、アカゲラ・コゲラなどの野鳥も多い。フェスタに合わせ巣箱を設置したが、シジュウカラの営巣により雛が飛び立ち、児童の自然観察に最適

実施。また、出店などでも大変盛り上がった。特に野外ライブには適地であることから、今後出演者を増やし、強化していきたい。

な場所である。教育の一環として活用してはどうか。

教育長 地域の方々との世代間交流やさまざまな効果が期待でき、子どもたちの成長と学びを支えていけるよう他事業との関連性を含め検討する。

田んぼダム状況

白沢地域全稲作
ほ場の50%達成

質問 主要施策の田んぼダムを、不動産全体で取り組むことで効果が増大するが、協議の場を設けてはどうか。

町長 副町長を主管として、旧不動産域での田んぼダム化の方向性について、協議の場を設けていく。

質問 減災の取り組みでワンコイン浸水センサーを設置しているが、どのようなものか。

町長 町内7カ所のアンダーパス他に設置。水量の増加や氾濫危険状況などをセンサーでリアルタイムに確認でき、早期の避難行動に役立つ。

質問 白沢地域の田んぼダム化は138ヵ所に対しダム化装置を独自開発。70ヵ所に設置完了。先進地の視察や組織内での調整、説明会など多くの課題を解決し、今年7月に要件である対象ほ場全体の50%に田んぼダム化装置の設置が完了した。

今後の他組織への導入についての考えは。

町長 農協など関係機関との協議により推進の強化を図る。

学校運営協議会 課題は何か

地域展開と多くの
の参画を得ること

質問 6校を1つの学校と見立てたコミュニティスクール導入後の成果と課題は。

教育長 町全体で同じ方向性で人づくりを進める体制が構築されたが、地域への展開が十分に図られなかった。

今後は、保護者や地域コミュニティの方々、団体など多くの参画を得て取り組む。

不足対策を考える

調査・検討を行っています。今号では、その経過を報告します。

議会を代表して

矢巾町議会議長 廣田清実

昨今私たちの身の回りは多様性が進み、議会としても、その理解と対応が求められる時代となりました。

それに伴い議員の果たすべき役割も大きく変わっており、10年ほど前の通年議会導入前と比較しますと、会議日数なども増え、個々の議員活動も増加傾向にあります。

そのような中、全国的に今、議員のなり手不足が危惧されており、本町も例外ではないと感じております。議員を志す者の中から選挙という結果により選出された者で議会を構成するのが、民意を反映したあるべき姿と考えることから、町が進むべき方向を決め、チェック監視機能を担っている議会議員が不足する状況では、そこに住む町民にとっても望ましいことではないと考えます。

そのため、議員のなり手不足対策を考えるのも、我々議会の使命と考えます。

特別委員会を設置

矢巾町議会では、令和6年9月に「議会のあり方調査検討特別委員会」を設置し、現在に至るまで議会改革に関する活動を継続しております。

この特別委員会設置の背景には「議員のなり手不足対策」があります。本町において議員のなり手不足を回避するため、対策を検討しています。



住民の声を町政に

ではなぜ、なり手不足が問題なのでしょう。全国町村議会議長会の町村議会議員のなり手不足対策検討会の見解（令和6年3月時点）によると、3つの危機があると言います。

なり手不足の3つの危機

1. 新規の立候補者が現れず議員の顔ぶれが固定化すると、住民の関心や認知度が一層低くなる。

2. 立候補者の少なさで選挙が行われないこと（無投票）により、住民が何を課題と考えどんな政策を求めているのかわからなくなる。

3. 政治は、生活の課題を解決する一手法である。生活に最も身近な自治体政治との接点が無投票により切断されれば、地方自治の弱体化が進行する。

このように、議員のなり手がいない、若い議員の誕生が望めないと、多様な住民の声を町政に反映することが難しくなります。

議会の存在意義は、住民の多様性を反映した合議体であることです。属性や経歴の異なる多様な議員たちの合議体

であるからこそ、議会の本領が発揮できるのです。

要因は「魅力の低さ」

「議員のなり手不足」の要因には、生計を立てることができない議員報酬の低さ、議員の仕事がどのようなものかわからない不透明さ、それによる魅力の低さなど、さまざま考えられます。

この根本にある要因をひとつずつ紐解き、改善策を考えること、これが今私たちが特別委員会で行っている活動です。今回は議員が置かれている現状を皆様にお伝えします。

【表1】令和6年度における議員の活動日数（平均）

議会活動 本会議・予算決算常任委員会・常任委員会・特別委員会・全員協議会・町の行事への参加など	153 日
--	-------

※その他に、個人活動（議案書の精読・住民相談への対応・調査研究・一般質問の準備）などを行っています。

議員のなり手

議会のあり方特別委員会では、議会改革の一環として、議員のなり手不足対策などの

「表1」は活動日数を、「表2」は町長との対比、「表3」は定数・報酬の変遷です。定数は平成19年4月に条例を改正し22人から18人になり、現在まで引き継がれています。

また、報酬は平成16年4月に条例改正により24万円になった以降、約21年も改正がなされていません。

定数・報酬の変遷

【表2】町長と議員の職務遂行・活動日数の比較

	町 長	議 員	比 率
職務執行 活動日数	305 日	153 日	50.2%
現在の月額 給与額・報酬額	770,000円	240,000円	31.2%

※町長の職務執行日数は、365日－60日（土日祝÷2）によります。
※全国町村議会議長会が示している議員報酬シミュレーションを用いた比較

【表3】報酬・定数の変遷

	議員定数	議員報酬額	(参考)町長給与額
平成5年1月時点	22人	222,000円	700,000円
平成9年1月時点	↓	246,000円	825,000円
平成16年4月時点	↓	240,000円	770,000円
平成19年4月時点	18人	↓	↓
(現在) 令和7年11月時点	18人	240,000円	770,000円

今後の進め方

「議員のなり手不足」の要因には、議員報酬の低さも挙げられます。一方、現在の町の財政なども勘案すると、高額の引き上げは妥当ではないと考えています。

町財政や社会情勢などを的確に捉えながら検討を進めるとともに、併せて議員活動の見える化など、町民の声を取り入れながら、検討を進めたいと考えています。

町民と語る

「議会フォーラム」開催します！

☆概要 要

○第1部

議会の活動や議会改革への取り組みおよび今後の方向性について

【説明】

矢巾町議会議員

【内容】

①議会の活動状況（現状）について

②報酬・定数などの見込みについて

○第2部

ワークショップ

（ワールドカフェ形式）

【進行】議会アドバイザー

青森大学教授

佐藤 淳 氏

【テーマ】

①議会について感じることや期待すること

②議員定数と報酬についてどう思うか

どなたでもお気軽にご参加ください

☆開催日時

令和7年12月13日（土）

午後1時から午後4時まで

☆開催場所

矢巾町公民館3階
大研修室

開催しました！

町民と議員をつなぐ会 ～夏の部～

令和7年7月27日・8月2日・3日の計3回開催。「10年後の矢巾町の姿」をテーマに、参加された方々と対話を楽しみました。当日の様子や参加いただいた皆様が思い描く「10年後の矢巾町の姿」を一部抜粋して紹介します。今回いただいた多くのご意見は、各議員の個人活動などに役立てます。



矢巾町農村環境改善センター にて



西徳田2区公民館 にて



やはばーく にて

町内外から、合わせて
28人の方々に
ご参加いただきました
ありがとうございました！

思い描く10年後の町の姿

(一部抜粋)

- ・若い人たちににぎわう活発な町。空き家の活用でパラダイスな環境。
(女性・白沢)
 - ・町内を広くカバーし、いつでもどこへでもいける公共交通機関の充実。
(男性・下北)
 - ・空き家を上手に活用する町。農家の収入で安心して暮らせる10年後を望む。
(女性・新田2区)
 - ・国民健康保険税を安くすることが大事。
(男性・城内)
 - ・子ども達に経済の勉強をしてほしい。借金の無い町予算を目標に。
(男性・上赤林)
 - ・外国人(特に移民難民)をある程度受け入れるべき。もつと仕事も増やすべき。すべて世代、すべての国の方が共栄できる矢巾町に。
(男性・高田3区)
 - ・矢巾町は年々発展しているが、町全体の発展を願う。
(男性・桜屋)
 - ・一人一人に光が当たる町。学校教育の充実・税負担軽減・社会保険料減額・シルバー世代の活用。
(男性・北郡山)
 - ・コミュニティの充実。学校・子ども会・自治会・自治体が一体となった取り組みが図られている町。
(男性・新田1区)
 - ・日本一の福祉の町・障がい者・不登校・引きこもり・その他の困りごと対応強化。多世代の居場所づくり。
(女性・南矢幅7区)
 - ・健康長寿を目指しましょう。短歌を書いてみましょう。
(男性・新田1区)
 - ・誰もが手を取り合う町。一人暮らしの高齢の方や障がいの方にも寄り添う町。
(男性・高田3区)
- 他にもたくさんのご意見をいただきました、ありがとうございます。





たて べ うた こ
建部 詩子 さん
(南矢幅7区)

——本日傍聴にお越しいただいたきっかけはありますか。

町の具体的な課題や、課題に対する取り組みについて知りたいと思ったからです。

また、議会は町の将来を決定する大事な場なので、そのプロセスを間近で見守りながら、町民として自分ができることは何かないか、考えたいと思ったからです。

——実際に傍聴してみても、率直な感想をお聞かせください。

私は今回、予算決算常任委員会の教育民生分科会を傍聴しました。

議論がとても活発に行わ

れ、具体的な事業の進捗状況や成果の確認ができる場になっており、議員が決算内容から町の課題を見いだしていることが特に印象に残っています。

また町は、横断的・重層的・伴走型できちんと支援をなされている、それが定着していることがわかりました。

そこには、他機関連携や多部署連携の重要性も感じましたし、そのような取り組みを実際にされている様子も感じられました。

——ふだんから関心を持っている分野はありますか。

今回傍聴した中で議論されていた分野は、子育てや教育、介護・福祉などでしたが、それらはどれも自分の生活に身近なもので、全体的に興味を持っている分野です。

——議員の仕事について、何か思うことはありますか。

議員は自分たちの代表だということ。議員は私たちと住む世界が違うのではないかと思います。それが、そうではないのだと。それを皆さんにも傍聴をして感じてほしいなと思います。

また、議会は難しいことをしている場だと思ってしまうますが、自分たちの生活に密着した課題について話し合われているので、自分の興味のあるところから傍聴して、参加してみてもいいのではないかと思います。

——最後に一言お願いします。

矢巾町は強く優しい町だと思いますので、応援していきたいし、協力していきたいです。今後も傍聴し続けたいと思います。

「議員の学校」開催 生徒を募集します

矢巾町議会では、議員のなり手不足を解消するために、「議員の学校」を開催します。

「議員はどんなことをしているのか」などの疑問を解決して、議員への関心を高め、皆様のご参加をお待ちしています。

参加対象

18歳以上の方で、議員の活動に関心のある方

申し込み方法

電話またはメールでお申込みください。

※メールの場合、件名は「議員の学校参加希望」とし、本文に①氏名・よみがな、②生年月日、③住所、④連絡先の記載をお願いします。

申し込み締切

令和7年11月20日(木)まで

問い合わせ先

議会事務局

☎019・611・2801

✉gikai@town.yahaba.
iwate.jp

授業内容

全6回、おおむね各90分

毎回議員との対話時間があります。

カリキュラム

1限目《11月28日(金)》

昼の部…午後3時～
夜の部…午後6時～

↓開校式、議会の基本を知ってみよう！

2限目《12月上旬》

午前10時～

↓12月会議の一般質問を傍聴してみよう！

3限目《1月上旬》

平日の日中

↓議会だより編集会議をみてみよう！

4限目《1月中旬》

昼の部…午後3時～
夜の部…午後6時～

↓直接議員にあれこれ聞いてみよう！

5限目《3月中旬》

平日の日中

↓予算決算常任委員会を傍聴してみよう！

6限目《4月上旬》

昼の部…午後3時～
夜の部…午後6時～

↓閉校式、総括まとめ

まの 人



うっかり茶屋にて（写真左は川村ご夫妻）

岩手県動物愛護推進員 矢巾わんわんパトロール隊員

隊長 ^{かわ}川 ^{むら}村 ^{いく}郁 ^お夫 さん ・ 隊員 ^か香 ^{おり}織 さん（西徳田1区）

犬の散歩で地域の見守りと健康増進

矢巾わんわんパトロール隊は「チームおれんじ」の一員として活動させていただいております。認知症サポーターとして、ふだん犬の散歩をしながら見守っていいこうという全国的にも注目されているチームです。

愛犬の北海道犬の散歩をしていたある日、近所の愛犬家に声をかけられたことがきっかけでした。

「いつもの散歩をしながらでいいの。やってみませんか。」

かけられた言葉からも、気が負うことのない雰囲気がありました。何も特別なことではなくて大丈夫なのだという思いから決心しました。

隊員になるとまず、サポーター養成講座を受け、認知症の方への声がけ・対応の仕方を学びます。

私は活動の中で、高齢者のお家や一人暮らしの方のお家を気にかけて散歩しています。また、近所の方との何気ない日常会話も大切にしています。

そんな人と人との輪を通して、地域を見守っていいけるとがいいなと思います。

我が家のわん隊員も三代目の秋田犬となり、私たち飼い主も年齢を重ねました。もしかしたら歩くことがつらくなってくる時が来るかもしれません。でも、私を感じ、思うことは、犬の散歩＝自分も歩く習慣が付き、健康のためにも良かったということですね。

犬の散歩を通して、多くの人と関われたことも、これからとても大切になってくると思っています。

わんわんパトロール隊は、**「できることをできる範囲で、無理なく」**をモットーにしています。

一人でも多くの方に参加していただき、人の輪が広がって、みんなが助け合っていることを願っています。

みなさま、散歩を見かけることがありましたら、お声がけください。

あ と が き

初めての編集で戸惑いながらも、なるべく難しい言葉を使わないように、レイアウトや写真を含め作成しました。

今後も皆様の意見を伺いながら、より分かりやすい表現を心掛けてまいります。加えて、議会改革の活動もしています。ぜひ多くの方々に、議会に興味を持って読んでいただきたいと思います。

木村 豊 委員

お詫びと訂正

やはば議会だより233号24ページで、氏名のよみがなに誤りがございました。

矢巾町地域包括支援センター所長の 遠藤 聖義 様 のよみがなは「えんどう まさあき」様です。

謹んでお詫びし、訂正を申し上げます。

発行・編集責任者

編集委員

議長 廣田 清実

委員長 藤原 信悦

副委員長 山本 好章

委員 横澤 駿一

齊藤 勝浩

木村 豊



古紙配合の再生紙と植物油インキを使用しています